

サーババージョン2に切替えされるお客様へ

ドメイン/Webサービス

サーババージョン切替えの手引き (管理者向け)

<https://dw.alpha-prm.jp/>

❗必ずお読みください

本資料は現在ご利用中のWebサーバをバージョン1からサーババージョン2へ切替えされるお客様の管理者用の資料です。

手順にそった操作・お手続きが行われない場合、正常に移行が完了できない可能性があります。必ず本資料をご参照いただけますようお願いいたします。

■はじめに

注意事項	3
切替えの流れ	4

■切替えお申し込み前の作業

移行データ・設定の確認	6
-------------------	---

■切替えのお申し込み

切替えのお申し込み	8
-----------------	---

■サーババージョンの切替え準備

FTPソフトの設定・データ転送	12
ホームページの動作確認	15

■サーババージョン切替え

サーババージョン切替え	17
-------------------	----

■切替え完了後の作業

FTPソフトの設定変更	20
Webサーバログ、問い合わせフォームのダウンロード	21

❗ 操作方法がわからない場合は

よくあるご質問(※)をご覧くださいか、サポートセンターにお問い合わせください。
※会員サイト(<https://dw.alpha-prm.jp/>)にアクセス → 「よくあるご質問」をクリック

- 本書は2022年3月時点での情報を元に作成しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容の複製または改変などを当社の許可なく行うことは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書で取り上げたソフトウェアの変更、ホームページの構成・デザイン・内容の変更、それに伴って発生する損失、逸失利益に関し、当社はいかなる責任も負いかねます。
- 本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

この章では、サーババージョン2への切替えに関する注意事項や切替えの流れについてご案内します。

切替え作業を行われる前に必ずご確認ください。

注意事項	3
切替えの流れ	4

注意事項

サーババージョン2への切替えをお申し込みされる際は、以下注意事項を必ずご確認ください。

■ 通知先メールアドレスについて

サーババージョン2環境構築や切替え完了後の通知が“postmaster@ドメインサービスのご契約ドメイン”に送信されます。“postmaster@ドメインサービスのご契約ドメイン”でメール受信が行えるようメールアドレスの設定をお願いします。

■ サーババージョン切替え準備作業と期限について

- サーババージョン1のホームページデータの移行は可能ですが、従来動作していたプログラムがサーババージョン2では動作しない可能性がございます。
必ずお客様にてホームページの動作確認を行った上で切替えを行っていただきますようお願いいたします。
- サーババージョン2への切替えは、お申し込み後90日以内に完了いただけますようお願いいたします。
※90日以内に完了いただけない場合、サーババージョン2の環境はデータを含めすべて削除されますのでご注意ください。
- サーババージョン2の環境構築後、管理者機能ページ内にサーババージョン2のメニューが表示されます。
サーババージョン2の設定は上記メニューから行ってください。
- サーババージョン2への切替え準備期間中、サーババージョン2のWebサーバログは直近1週間分のみの提供となります。

■ サーババージョンの違いによる仕様差異

- プログラミング言語、データベースのバージョンが異なります。詳細につきましては下記URLをご参照ください。
https://dw.alpha-prm.jp/support/server_info/index.html
- 共用SSLのURLが「https://[お客様ドメイン名のドットをハイフンに変換].dw365-ssl.jp」に変更されます。

サーババージョン1	https://ssl.alpha-prm.jp/ご契約ドメイン名/ ※ ご契約ドメイン名は、ドメインサービスのご契約ドメイン名のピリオド(.)をアンダーバー(_)に置き換えたものです。
サーババージョン2	https://お客様ドメイン名のドットをハイフンに変換.dw365-ssl.jp 例)ドメインが“aweb-prm.jp”の場合 → https://aweb-prm-jp.dw365-ssl.jp

※共用SSLへのリンクを設置されている場合は、切替え前にリンク先URLを必ず変更してください。
※共用SSLのURLに、一部の携帯電話からアクセスすることができない場合がございます。
※変換後のドメイン名がすでに利用されていた場合、変換後のドメイン名に数字が付与されます。

- サーババージョンの違いによりプログラム言語やデータベース、MIMEタイプの設定が一部異なります。
お客様のホームページによっては従来と動作が異なる場合がございます。
※MIMEタイプの設定内容につきましては、下記URLをご参照ください。
https://dw.alpha-prm.jp/support/sv2/mime_types.pdf

■ サーババージョン2環境で利用できない機能について

- サーババージョン2では「サイト内検索(Namazu)」が利用できません。

■ サーババージョン2への切替えについて

- サーババージョン2にてホームページの作成と動作確認が完了しましたら、サーババージョン切替えメニューより切替えをお申し込みください。
お申し込み翌日0時に、サーババージョン2へ切替わります。
※ホームページ閲覧者様の環境によっては、0時以降もサーババージョン1へアクセスされる場合がございます。
- 切替え実行後、サーババージョン1には戻れませんのでご注意ください。

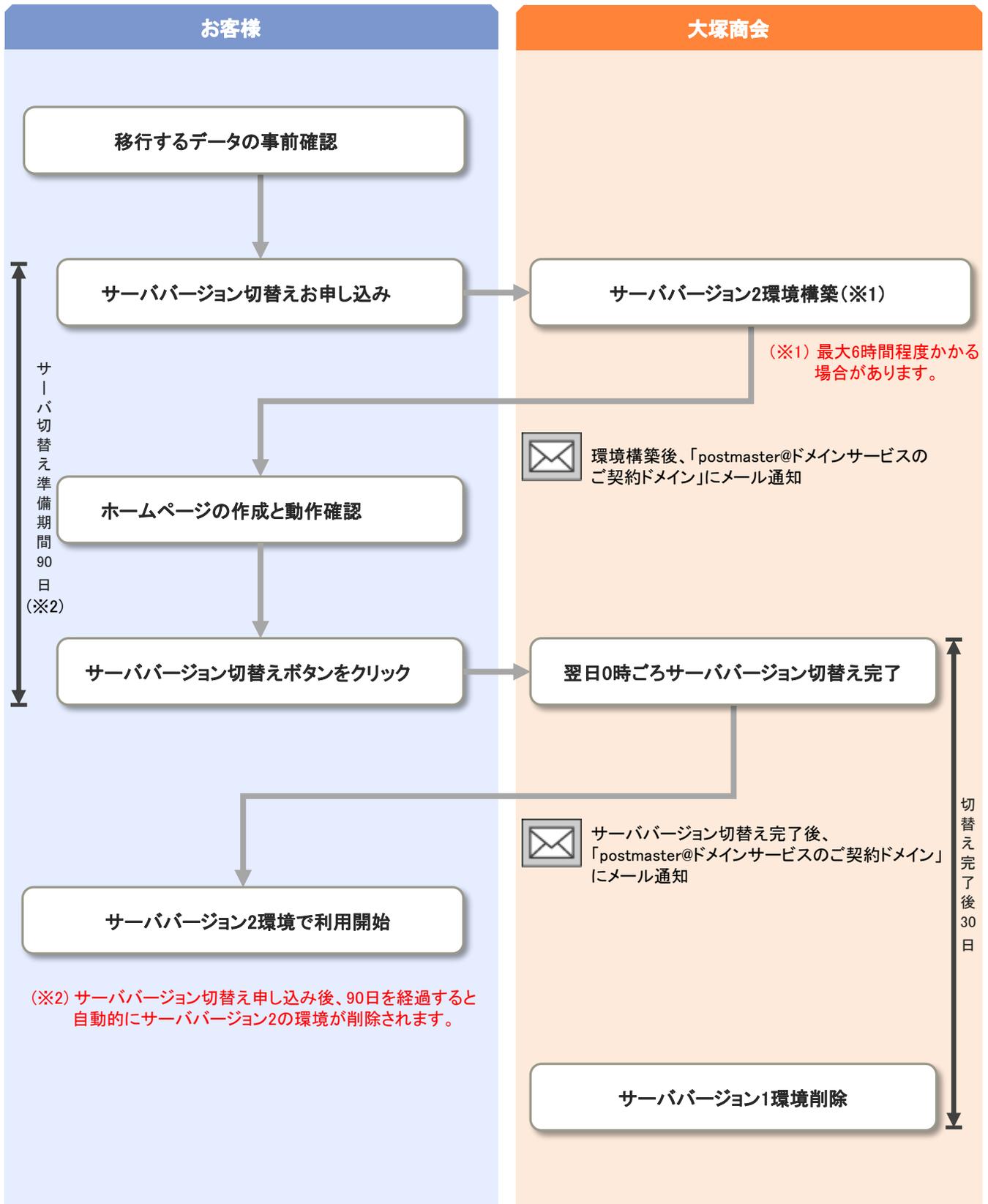
■ サーババージョン2への切替え完了後について

- 切替え完了後は、管理者機能ページ内の「Webタブ」はサーババージョン2向けの機能に切替わります。
- 切替え完了後30日間、管理者機能ページ内にサーババージョン1のメニューが表示されます。サーババージョン1の設定や操作はこちらから行ってください。
- 切替え完了後、サーババージョン1のWebサーバログは直近1週間分のみの提供となります。
- 切替え完了から30日後に、サーババージョン1の環境は削除されます。必要なデータは、削除される前に取得いただきますようお願いいたします。



切替えの流れ

■ サーババージョン2環境ご利用開始までの手順について



■ 切替えお申し込み前の作業

この章では、サーババージョン1からサーババージョン2に切替えられる前に行っていただく作業についてご案内いたします。

移行データ・設定の確認	6
-------------------	---

移行データ・設定の確認

サーババージョン1より移行するデータを事前にご確認ください。
移行可能なデータは以下の通りとなります。

ホームページデータ

ホームページデータには以下ファイル・設定が含まれます。

- ・サーババージョン1で公開されているホームページ
 - ※logsフォルダのファイルを除くドキュメントルート(/var/www/html)配下のファイルが移行されます。
- ・Webサイト作成(CMS)の設定データ
- ・管理者機能 作成ツールより作成・設定したデータ
 - 問い合わせフォーム設定
 - ※入力結果ファイルは移行されません。
 - アクセス制限
 - モバイルURL振り分け
 - エラーページ設定
 - アクセスカウンタ

管理者機能の各種設定

- ・FTPユーザ設定
- ・FTP接続元制限
- ・cron設定
- ・Webマルチドメイン設定

データベース

- ・MySQL
 - ※MariaDB 5.5.64 へインポートされます。
- ・PostgreSQL
- ・SQLite

■ 切替えのお申し込み

この章では、サーババージョン2環境切替えのお申し込み方法についてご案内いたします。

切替えのお申し込み	8
-----------------	---

切替えのお申し込み

サーババージョン2切替えのお申し込みは、管理者メニューよりお申し込みいただけます。



1 ドメイン/Webサービスのトップページにアクセスし、「ログイン」をクリックします。

<https://dw.alpha-prm.jp/>



2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



3 「オプションサービス」をクリックします。

4 「サーババージョン2切替え」の「お申し込みはこちらから」をクリックします。

ドメイン/Webサービスのオプション契約お申し込み

オプションお申し込みの流れ

オプションの追加・削除は、お客様マイページからのお申し込みとなります。

STEP 1 **お申し込み**

本ページにてオプション項目を確認し、「お申し込み」ボタンをクリックします。

STEP 2 **お客様マイページ**

お客様マイページにログインし、オプションの追加・削除の手続きは、お客様マイページからのお申し込みとなります。

STEP 3 **お客様マイページ**

オプションの追加・削除のお申し込み。お申し込みに必要な情報を確認、入力します。

オプション一覧

オプション名	料金
SSLサーバ証明書 (SureServer)	¥3,800
EV SSLサーバ証明書 (SureServer)	¥4,800

原簿・通知帳簿 (無料)

サーババージョン切替え >お申し込みはこちらから<

●表示されている料金には消費税等含まれておりません。●料金およびサービス内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

お申し込みについて

お客様マイページからのお申し込みとなります。

ご注意

- お客様マイページのパスワードは、現在ログインしているパスワードとは異なりますので、サービス利用時の書面などでご確認ください。
- ログインIDやパスワード等お客様のアカウントに関するご回答は、月～金曜日9:00～18:00 (土・日・祝日、夏季・年末年始・特定休業日を除く)とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

[お申し込み画面に進む](#)

5 注意事項を確認し、「同意する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

サーババージョン2切替えお申し込み

現在ご利用中のWebサーバ(サーババージョン1)からサーババージョン2への切替えをご希望の皆様は、下記の注意事項に同意の上、お申し込みください。

サーババージョン2切替えの準備が完了しましたら、管理者メールアドレスに案内のメールが送信されます。

※準備の構築が完了するまで最大6時間程度かかる場合がございます。

サーババージョン2への切替えに伴う、ご利用料金の追加や変更はございません。

サーバ概要	現在ご利用中のWebサーバ(サーババージョン1)を、サーババージョン2へ切替えます。
移行可能なデータ設定	<p>本ページで、サーババージョン2より移行するデータ設定を選択いただけます。</p> <p>下記よりあらかじめサーババージョン2に移行するデータ設定を決定の上、お申し込みください。</p> <p>※独自SSLの設定がある場合は、自動的に独自SSL設定がサーババージョン2へ移行されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ホームページデータ <ul style="list-style-type: none"> ホームページデータには以下ファイル設定が含まれます。 サーババージョン2で公開されているホームページ <ul style="list-style-type: none"> ※rootフォルダのファイルを除く(セキュリティ上/www/html配下のファイルが移行されます。 Webサイト作成(CMS)の設定データ 管理者機能/作成ツールより作成/設定したデータ <ul style="list-style-type: none"> →問い合わせフォーム設定 ※入力結果ファイルは移行されません。 アクセス制限 モバイルURL振り分け エラーページ設定 アクセスカウンタ ■ 管理者機能の各種設定 <ul style="list-style-type: none"> FTPユーザ設定 FTP権限元制限 cron設定 Webメール/ドメイン設定 ■ データのエクスポート/インポート <ul style="list-style-type: none"> サーババージョン1のデータベースに登録されたデータ(バイナリ型のデータを含む)の、エクスポートとインポートを行います。 MySQL PostgreSQL SQLite
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 切替えのお申し込みについて <ul style="list-style-type: none"> 次のページで、サーババージョン1からサーババージョン2へ移行するデータ設定を事前にご確認の上、お申し込みください。 データベースのデータは、すべて正常にエクスポートとインポートで移行可能な可能性がありますので、必ず移行されたデータをご確認ください。 なお、エクスポート/インポートが正常にできなかったデータは、お客様自身での対応をお願いします。 切替え準備と期限について <ul style="list-style-type: none"> ホームページデータの移行は可能ですが、従来動作していたプログラムがサーババージョン2では動作しない可能性があります。 必ずお客様にてホームページの動作確認を行った上で切替えを行ってくださいませようお願いします。 切替え手順の詳細については、こちらを参照ください。 サーババージョン2への切替えは、お申し込み後24時間以内で完了いたしますようお断りいたします。 ※24時間以内で完了したくない場合は、サーババージョン2の準備はデータを含まずの前倒しとなりますのでご注意ください。 サーババージョン2の準備構築後、管理者機能ページ内にサーババージョン2のメニューが表示されます。 サーババージョン2の設定は上記メニューから行ってください。 サーババージョン2への切替え準備期間中、サーババージョン2のWebサーバIPは直近1週間分のみの提供となります。 仕様変更について <ul style="list-style-type: none"> プログラミング言語、データベースのバージョンが異なります。詳細につきましてはこちらをご参照ください。 共用SSLのURLがhttps://(お客様メイン名のドメイン名)に変わります。例)ドメインが"web-pm.jp"の場合 → https://web-pm.jp/pmssl/ ※共有SSLのURLに、一部の情報漏れがアクセスできることが発生場合がございます。 サーババージョン2の選択によりプログラム言語やデータベース、MIMEタイプの設定が必要となります。お客様のホームページによっては従来と動作が異なる場合がございます。 MIMEタイプの設定内容につきましてはこちらをご確認ください。 サーババージョン2への切替えについて <ul style="list-style-type: none"> サーババージョン2にてホームページの作成と動作確認が完了しましたら、サーババージョン2切替えメニューより切替えをお申し込みください。 お申し込み翌日朝に、サーババージョン2へ切替わります。 ※ホームページ構築後の準備によっては、朝以降もサーババージョン1へアクセスされる場合がございます。 切替え実行後、サーババージョン1には戻れませんのでご注意ください。 サーババージョン2への切替え完了後について <ul style="list-style-type: none"> 切替え完了後は、管理者機能ページ内のWebタブはサーババージョン2向けの機能に切替わります。 切替え完了後3日経過後、管理者機能ページ内にサーババージョン2のメニューが表示されます。サーババージョン1の設定や操作はこれから行ってください。 切替え完了後、サーババージョン1のWebサーバIPは直近1週間分のみの提供となります。 切替え完了から24時間以内、サーババージョン2の準備は削除されます。必要なデータは、削除される前に取得いたしますようお断りいたします。

上記の注意事項に全て同意の上で、サーババージョン2のお申し込みをお願いします。

同意する
 同意しない

次へ
キャンセル

サーババージョンの切替え 移行データ・設定選択

現在ご利用中のWebサーバ(サーババージョン)の一部データ・設定を移行することができます。
※独自SSLの設定がある場合は、自動的に独自SSL設定がサーババージョンへ移行されます。

下記の移行可能なデータ・設定を選択の上、「次へ」ボタンを押してください。

ホームページデータ	移行する	移行しない
ホームページデータは以下ファイル・設定が含まれます。 ・サーババージョン内で公開されているホームページ ※logsフォルダのファイルを除く(ドキュメントルート/Var/www/html配下のファイルが移行されます。 ・Webサイト作成時のMSOの設定データ ・管理者権限・作成ツールより作成・設定したデータ - 間・合符セフォム設定 ※入力結果ファイルは移行されません。 - アクセス制限 - モバイルURL振り分け - エラーページ設定 - アクセスカウンタ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
管理者権限の設定	移行する	移行しない
FTPユーザ設定	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
FTP接続元制限	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
cron設定	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
Webマルチドメイン設定	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
データのエキスポート・インポート	実行する	実行しない
MySQL	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
PostgreSQL	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
SQLite	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

現在ご利用中のWebサーバ(サーババージョン)のFTPユーザを移行することができます。
移行したいFTPユーザを選択してください。
なお、初期FTPユーザは必ず移行されます。

FTPユーザ	ユーザ情報	アクセス許可フォルダ
<input checked="" type="checkbox"/> admin	初期FTPユーザ	/

次へ 戻る

6 サーババージョン1から移行するデータ・設定を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

FTPユーザ設定を「移行する」にした場合、移行対象のFTPユーザを選択します。

サーババージョンの切替え お申し込み内容の確認

— お申し込み内容の確認 —

下記内容をお申し込みを承ります。お申し込み内容をご確認の上、「申し込む」ボタンをクリックしてください。

お申し込みいただいた内容は変更できませんのでご注意ください。
サーババージョン2の環境構築が完了しましたら、管理者メールアドレスにご案内のメールが送信されます。
サーババージョン2への切替えは、お申し込み後90日以内に完了いただけますようお願いいたします。
※90日以内に完了いただけない場合、サーババージョン2の環境はデータを念のため削除されますのでご注意ください。

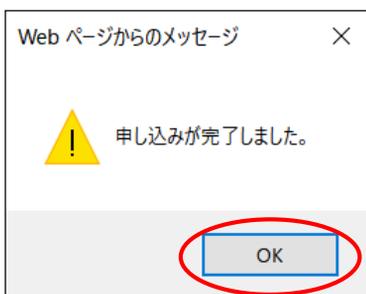
ホームページデータ	移行する	
ホームページデータは以下ファイル・設定が含まれます。 ・サーババージョン内で公開されているホームページ ※logsフォルダのファイルを除く(ドキュメントルート/Var/www/html配下のファイルが移行されます。 ・Webサイト作成時のMSOの設定データ ・管理者権限・作成ツールより作成・設定したデータ - 間・合符セフォム設定 ※入力結果ファイルは移行されません。 - アクセス制限 - モバイルURL振り分け - エラーページ設定 - アクセスカウンタ	<input checked="" type="checkbox"/>	
管理者権限の設定	移行する	
FTPユーザ設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
FTP接続元制限	<input checked="" type="checkbox"/>	
cron設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
Webマルチドメイン設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
データのエキスポート・インポート	実行する	
MySQL	<input checked="" type="checkbox"/>	
PostgreSQL	<input checked="" type="checkbox"/>	
SQLite	<input checked="" type="checkbox"/>	
FTPユーザ	ユーザ情報	アクセス許可フォルダ
<input checked="" type="checkbox"/> admin	初期FTPユーザ	/

申し込む 戻る

7 お申し込み内容を確認し、「申し込む」ボタンをクリックします。

サーババージョン2の環境構築完了後、管理者メールアドレス宛にご案内のメールが送信されます。

サーババージョン2への切替え期限はお申し込みより90日となっています。
※期限までに切替えが完了されない場合、サーババージョン2の環境はデータを含め、すべて削除されますのでご注意ください。



8 「OK」ボタンをクリックします。

！ ホームページデータ、データベースを移行する選択をされたお客様

サーババージョン2のlogsフォルダに、参考情報として以下ファイルが生成されます。
※各データの内容についてのお問い合わせはお受けできません。

- rewrite日付.log: 共用SSLのURLを変換したファイルの一覧 (Webサイト作成機能の通常メニュー・簡易メニューで作成されたページは、変換はされませんが一覧に掲載されません)
- mysql_export.log, postgresql_export.log: データベースのデータをエクスポートした際の結果 (エラーがない場合は中身が空です)
- mysql_import.log, postgresql_import.log: データベースにデータをインポートした際の実出力 (エラーの有無に限らず出力されます)

■ サーババージョン切替え準備

この章では、サーババージョン2環境切替えの準備の方法についてご案内いたします。

FTPソフトの設定・データ転送	12
ホームページの動作確認	15

FTPソフトの設定・データ転送

ホームページデータのアップロードが必要なお客様はFTPソフトにサーババージョン2への接続設定を行い、ホームページデータをアップロードします。

※ここでは「WinSCP」での設定方法をご紹介します。

！ 設定を行う前にご確認ください

- サーババージョン2切替えお申し込み時にホームページデータを”移行する”を選択された場合、ステップ1～3の作業は不要です。P.15のホームページの動作確認を行ってください。
- ドメイン/Webサービスの「Webサイト作成(CMS)」でホームページを作成する場合、ステップ1～3の作業は不要です。
- Webサイト作成のご利用方法につきましては、「ご利用の手引き」(*)をご参照ください。
- ホームページデータは、作業前にお客様自身でバックアップを取得してください。
- ホームページデータのアップロード後は必ず動作確認を行ってください。

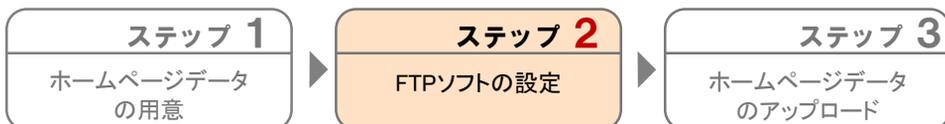
※会員サイト(<https://dw.alpha-prm.jp/>)にアクセス → 「ご利用の手引き」をクリック

■ステップ1: ホームページデータの用意



サーババージョン2環境にアップロードするホームページデータを用意します。
CGI・PHPなどのプログラムもご用意ください。

■ステップ2: FTPソフトの設定

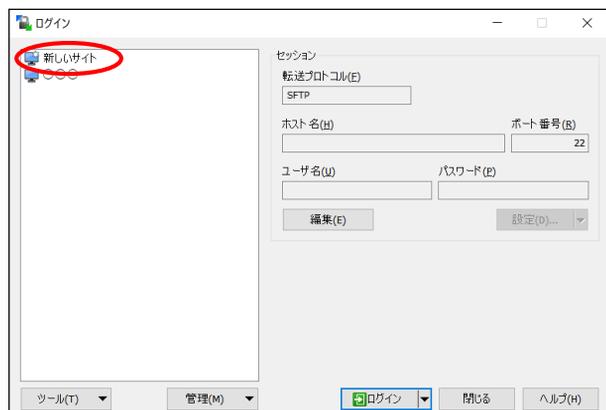


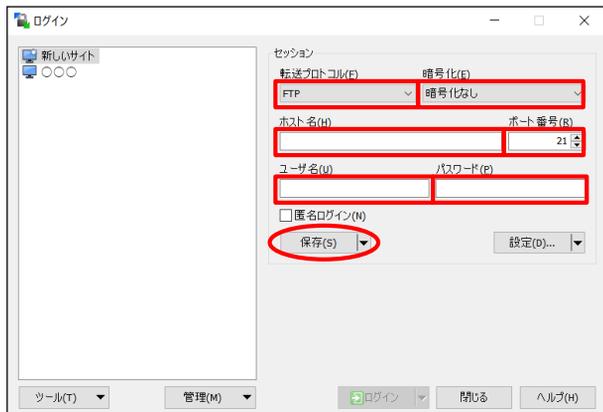
FTPソフトにサーババージョン2の設定を追加します。



1 WinSCPを起動します。

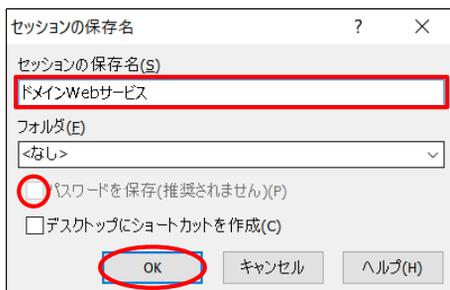
2 「新しいサイト」をクリックします。





3 必要事項を入力し、「保存」をクリックします。

転送プロトコル	FTP
暗号化	暗号化なし
ホスト名	prn-sv2.お客様ドメインを入力
ユーザ名	FTPログイン名を入力
パスワード	FTPパスワードを入力



4 必要事項を入力し、「OK」をクリックします。

セッションの保存名	わかりやすい設定名を入力 例:ドメイン/Webサービスなど
パスワードを保存	パスワードを保存しない場合、チェックしません ※手順3で「パスワード」に何も入力しなかった場合、この項目はグレーアウトになります。

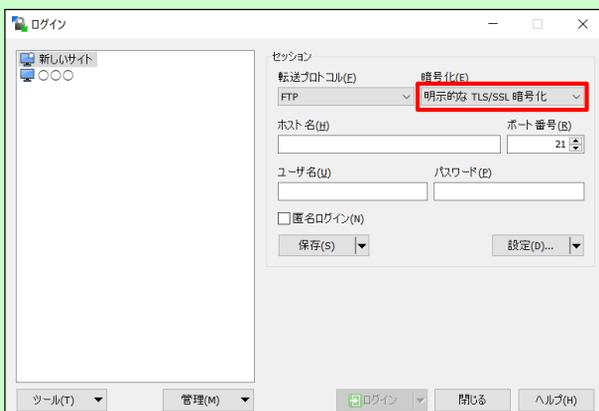
以上で、ステップ2の作業は終了です。
引き続き、ステップ3以降の作業を行います。

! **FTP経路暗号化 (FTPOverSSL) について**
FTP経路暗号化 (FTPOverSSL) は、SSLサーバ証明書を利用してデータの暗号化通信を行う技術のことです。

- **ご利用にあたって**
FTP経路暗号化 (FTPOverSSL) を利用するには、管理者機能「独自SSL管理」で設定を行う必要があります。
- **FTPソフトについて**
FTPOverSSLに対応したFTPソフトをご用意ください。詳しい設定方法については、ご利用のFTPソフトの手引きなどでご確認ください。WinSCPの設定方法は以下にご案内いたします。

【WinSCPの場合】

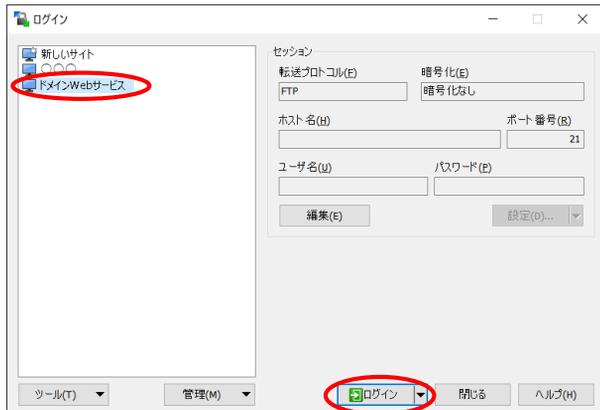
上記手順3の画面で、「明示的な TLS/SSL 暗号化」を選択します。



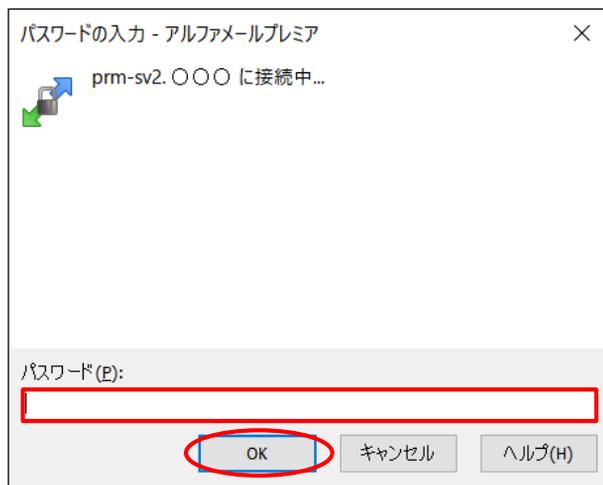
■ステップ3: ホームページデータのアップロード



ドメイン/Webサービス環境にホームページデータをアップロードします。

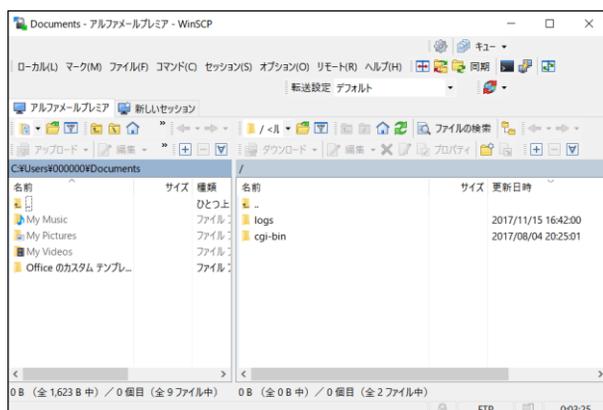


1 ドメイン/Webサービス用の設定名をクリックし、「ログイン」をクリックします。



2 パスワードの入力画面が表示された場合、必要事項を入力し、「OK」をクリックします。

パスワード	「FTPパスワード」を入力
-------	---------------



3 サーバに接続されます。
ホームページデータの転送を行ってください。

左側：ローカル（お客様のコンピュータ）
右側：サーバ（ドメイン/Webサービス環境）

⚠️ トップページのファイルは、最上位の階層に転送してください。

以上で、ステップ3の作業は終了です。

（表示例）

※お客様によってサーバ側に表示されるフォルダが異なります

ホームページの動作確認

サーババージョン2環境にアップロードしたホームページデータの動作を確認します。

! 従来動作していたプログラムがサーババージョン2では動作しない可能性があります。

- ・「サーババージョン切替え」(P.17)を行う前に必ず動作確認を行ってください。
- ・ホームページやデータベースのデータを移行する選択をされた場合でも、必ず移行されたデータをご確認ください。移行されていないデータがあった場合は、お客様にてサーババージョン1からデータの移行をお願いします。

1 ブラウザを起動します。

2 以下URLにアクセスし、アップロードしたホームページが問題なく表示されるか、リンクが正常に動作するかなどを確認します。

<http://prm-sv2.お客様ドメイン/>

! CGI・PHP等のプログラムもご確認ください

アンケートフォームや問い合わせページなどでプログラムを使用されている場合、必ず動作をご確認ください。

! 共用SSLのURLもご確認ください

サーババージョン2では、共用SSLのURLが変更となります。ホームページデータを移行する選択をされたお客様は、データ移行の際に一部データはサーババージョン2向けのURLに変換を行っていますが、必ずリンク先をご確認ください。

サーババージョン1の共用SSLのURLへのリンクのまま切替え完了を行いますと、サーババージョン1の環境削除に伴いページにアクセスできなくなります。

なお、ご利用のパソコン内にホームページのバックアップデータをお持ちの場合、移行後にバックアップデータを利用してホームページの更新をされると変換した共用SSLのURLがサーババージョン1の情報に戻り、ホームページが正常に閲覧できなくなる可能性があります。必要な際は、移行後のデータで新たにバックアップを行っていただけますようお願いいたします。

! 以降の手順は動作確認結果によって異なります

■ホームページデータの動作確認の結果、問題がなかったお客様
→「サーババージョンの切替」(P.16)に進んでください。

■ホームページデータの動作確認の結果、問題があったお客様
→該当ページの作成担当者様にご相談の上、修正作業をお願いします。

修正時にFTPソフトでデータをアップロードされる場合は、「サーババージョン切替え準備」(P.11)をご参照ください。
修正完了し問題が解消されましたら、「サーババージョン切替え」(P.16)に進んでください。

たよれーる

- [代表取締役からのご挨拶](#)
- [会社案内](#)
- [資料請求](#)
- [お問い合わせ](#)

Copyright (C) 2012 OTSUKA CORPORATION ALL Rights Reserved.

(表示例)

■ サーババージョン切替え

この章は、お客様で行っていただく切替え準備の作業がすべて完了したことを弊社にご連絡
いただく作業です。

サーババージョン切替え	17
-------------------	----

サーババージョン切替え

サーババージョン切替えは、管理者メニューより行います。

! サーババージョン切替えは、P.11「サーババージョン切替え準備」が完了してから行ってください。



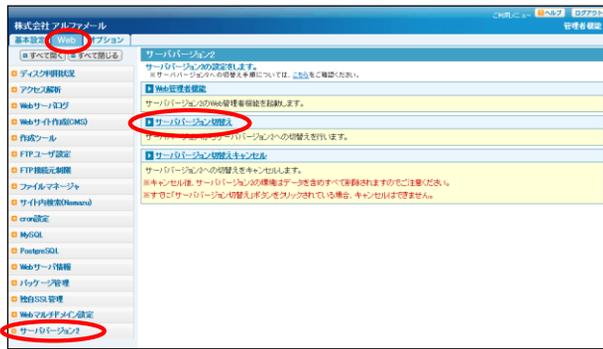
1 ドメイン/Webサービスのトップページにアクセスし、「ログイン」をクリックします。



2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



3 「管理者機能」をクリックします。



4 「Web」→「サーババージョン2」→「サーババージョン切替え」をクリックします。

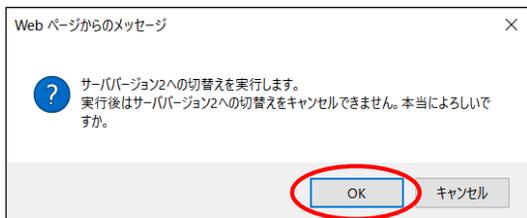


5 確認事項を確認し、すべてのチェックボックスにチェックを入れ「サーババージョン切替え」ボタンをクリックします。

！ DNSレコードの書き換えについて

“いいえ”を選択された場合、サーババージョン2のWebサーバでホームページを公開するには管理者機能内の基本設定タブ内にある「DNS管理」よりお客様自身でIPアドレスを変更していただく必要があります。

※特別な理由がない場合は“はい”を選択してください。



6 「OK」ボタンをクリックします。

切替え完了後の作業

この章は、サーババージョン2への移行が完了した段階で行っていただく作業です。

FTPソフトの設定変更	20
Webサーバログ、問い合わせフォームのダウンロード.....	21

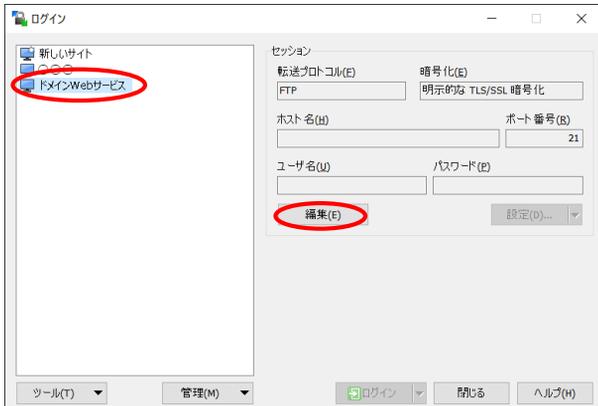
FTPソフトの設定変更

サーババージョン2への切替えが完了しましたら、切替え後にも使用できるよう設定を変更します。

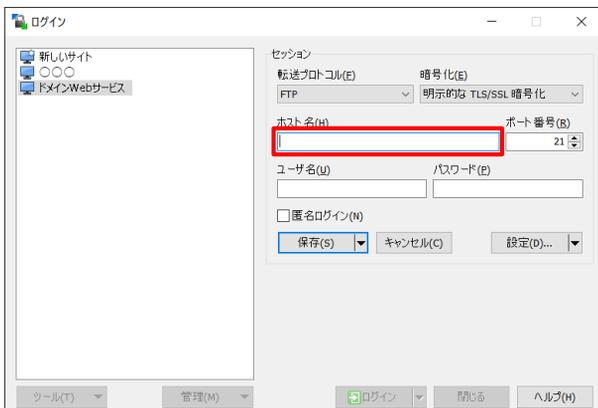


1 WinSCPを起動します。

2 サーババージョン2設定用の名前を選択し、「編集」をクリックします。

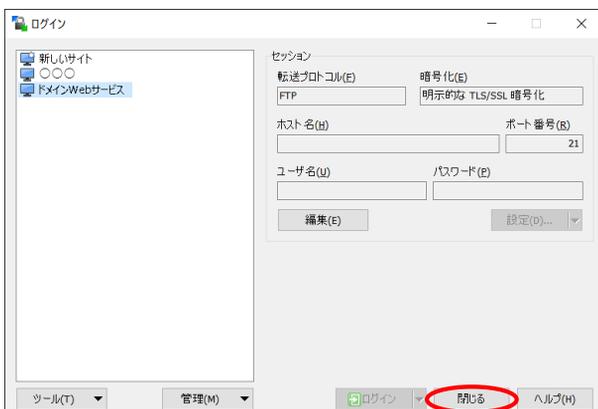


3 必要事項を入力し、「保存」をクリックします。



ホスト名	www.お客様ドメインを入力
------	----------------

4 「閉じる」をクリックします。



Webサーバログ、問い合わせフォームのダウンロード

ホームページ閲覧者様の環境によっては、切替え完了後もサーババージョン1へアクセスされる場合がございます。サーババージョン1のWebサーバログや問い合わせフォームは管理者メニューよりダウンロードしてください。

! 切替え完了から30日後に、サーババージョン1の環境は削除されます。必要なデータは、削除される前に取得いただきますようお願いいたします。

! 切替え完了後、サーババージョン1のWebサーバログは直近1週間分のみの提供となります。



1 ドメイン/Webサービスのトップページにアクセスし、「ログイン」をクリックします。



2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



3 「管理者機能」をクリックします。

4 「Web」→「サーババージョン1」→「Web管理者機能」をクリックします。

サーババージョン1のWeb管理者機能が表示されますので必要なデータを取得してください。

